



Blue Wave 15号

社団法人 大和青色申告会 青年部通信「ブルーウェーブ」

発行責任者 青年部長 薮内 正典
発行 社団法人 大和青色申告会 青年部

第1回研修会を開催



研修会に参加して

部員 森下 正之

暑さ厳しき折、今年は雨雲を気にすることなく「造幣局・羽田空港国際線ターミナル・キリン横浜ビアビレッジに行く!」と題した青年部研修会に参加してきました。参加者は、下田顧問・石村相談役・薮内部長・諫訪幹事・職員の渡辺さん、そして私の6名でした;が、キリン横浜ビアビレッジから黒沼幹事にも参加して頂きました。7月1日午前7時20分に大和駅に集合して、「独立行政法人 造幣局東京支局」へと出発しました。最寄り駅であるJR山手線大塚駅の改札を出て目についたのが「都電」でした。3年以上ぶりの再会とあり、都会ではあるけれど何かホットできる景観に浸つてしましました。造幣局は大阪と広島にもあります、「造幣」ですからお札は製造していません。また、造幣される硬貨は各場所により決まっていました。東京支局では、主に記念硬貨や勲章などを製造しています。国民栄誉賞のメダルも東京支局で製造されています。昔の通貨もかなりの種類が展示されていました。大判小判、寛永通宝などなど歴史を感じさせて頂きました。今回の研修も全て徒步と電車(一部モノレール)でしたが、かなりの猛暑だったので「羽田空港国際線ターミナル」に到着したときは汗でビショビショでした。昼食をとった後、自由時間

となつたわけですが:参加者のほとんどが空調の効いたターミナル内の補助席で仮眠をとっていた気がします。5年ほど前には、ほとんど毎週羽田空港から北九州を往復していたので懐かしかったです。そんな私的には、羽田空港のお土産といえます。「キリン横浜ビアビレッジ」は、生麦駅から(生麦事件の石碑を経由して)徒歩で20分位だつたと思います。「キリン横浜ビアビレッジ」へも約20年ぶりの再来でした。当時は、学生時代のゼミ仲間と行つた記憶があります。研修会当日も学生の団体が数グループ来ていました。缶ビールでも美味しく飲めるビールの注ぎ方を教えて頂いたのですが:私的には冷たいビールをプッシュ&ガードでとつとこ飲んだ方が美味しいような気がしました。今回の研修会も非常に良かつたです。昨年もそうでしたが、非常にバランスが良い研修内容になつていると思います。次回研修会にも是非参加させて頂きたいと思います。



他会との交流会

顧問 下田 兼義

ここ数年、みどり会さんと川崎西会さんはより交流会への参加要請をいただいております。两会ともボーリング大会なのですが、一般会員さんも多く参加し、長いこと続いている事業だそうです。

どちらの会も一般会員さんや役員さんが一緒になつて楽しめるのは円滑な会運営にいい影響を与えるといつていきました。以前は大和会青年部主催のボーリング大会を開催したことがあります。でそろそろまた復活したいと思います。(個人的な感想です)

みどり会・川崎西会

青年部ボウリング大会に参加



8月27日土曜日に、大和市泉の森ふれあいキャンプ場において親睦会バーベキュー大会を行いました。当日は、雨が心配されましたが、曇りで、天気ももつてくれて、涼しく行うことができました。12時に開会して、薮内部長と、曾根会長のあいさつから始まり、ソーセージ、野菜、焼き肉、シーフード、焼きそば等を炭火で焼いて、参加者がみんなでおいしく食べ、冷たいビールやジュースを飲んで、楽しいひとときを過ごしました。親会よりご参加いただいた曾根会長はじめ、合計31名の方々にご参加いただき、親会と女性部と青年部とその家族の方々の交流がはかれました。ビール等を寄付してくださった加藤顧問と石田支部長、たくさんの方々のご支援をいただき、今年の親睦会を無事に終えることができました。本当にありがとうございました。

親睦会(バーベキュー大会)を開催

幹事 謙訪 信忠





献血結果のご報告

項目	受付人数			献血人数		
	200ml	400ml	成分	200ml	400ml	成分
人数	0	48	/	0	39	/

監査役 黒沼 隆 10
1月5日(水)雨模様の中、献血のお手伝いをしてきました。9月までの夏日が一転して、大粒の雨が降る寒い日の1日でした。私達は大和駅周辺を手分けしてプログラカードを持つて、皆さんに声をかけて献血のお願いをしました。今年も曾根会長、千葉署長をはじめ税務署職員さん、事務局職員さんにも時間をずらして来ていただきました。雨天の日は、晴れている日よりも、統計的に献血数は少ないようなのですが、昨年とほぼ変わらず⁸48名の方に協力していただきました。ありがとうございました。ありがとうございました。



街頭献血の呼び掛けを実施



の設置など部員が協力しながら準備いたしました。全員にて「新ブルーリターん」休憩の後、第2部パソコンを用意したかったのにAについて」と題し、事務局職員が「新で2人で1台しか用意したが、2人が残念でした。ブルーリターンの為できなかつたのが残念でした。また、去年の会場が、参加者数に対して狭かつたので窮屈でソーコンの動作保障環境に対し、今年は、大きい会場にインストールの注意をうけることができました。修会に、たくさんの方々に参加研修事項や主な改良点・日時を述べました。しかし、会場の設備償却などをブロードキャストとパソコンを受けることが出来ました。研修内容は、2部構成いたしました。予て定てんじて第一部に「電子申告につけて」と題して、大和税務署個別申告は駆け足になつて時間がオーバーししまつたので、最後の研修会でした。人課税第一部の中川純市上個人課税第一部に講師をお願いいたしましたが、内容をしまして、住基カードと電子証の濃い研修会でした。明書の取得方法や、e-ta使用したブルーリターンAは完成版ではなく、版でしたが、今までと画面は変わりませんが、入力方法など全く同じです。30分と短い時間の中、詳しく教えていただきました。

部長
森内
正典

顧問 下田 兼義(県連青年部長)



全青色・東京地区連・神奈川県連各青年部の事業報告

東京地区連青年部

アーヴィングの東京景色



宿研修会が行われました。今回は担当会が山梨県連でしたので勝沼の研修センターに行つてきました。講師は元日本テレビディレクターで現在勝沼ワイン品質審査員の新田正明様です。講演内容はお察しの通りワインなのです。が單にいいブドウ、いいワインを作るだけではなく、販売から地域産業全般をワインを通して活性化させることを目指していよいよ活動する様子をわかりやすくお話ししていました。一いつだきました。一つの産業だけ見るのはなく関連産業を巻き込んで地域全般の底上げをしていくことなどはどの事業においても重要なことです。改めて思いました。なかなか難しいところもあつたそうですが、結果、問題をクリアするのは人と人とのつながりであるということを感じました。

8月24日に市ヶ谷の東京青色申告会の会議室において研修会を行いました。当日は「私たちの食を考える」と題しまして東京都消費者生活総合センターより講師をお招きして、健康食品や食品表示のことに関するお話をいたしました。中でもヨウ素やセシウムに関する話になると皆真剣に聞き入つていきました。メインの講演は「ガンダムに学ぶ経営学」の著者である山口享先生をお招きして「インターネットのマネジメントへの活かし方」と題して事業者の情報発信の方法やHPに活用など丁寧に説明していただきました。その時の講演内容が大変よかったですので11月の神奈川県連青年部研修会にも講師としてお招きすることをお願いしました。山口先生はまだお若く青年部員と同世代の方ですので気さくにお話を聞いていただき、また青葉区在住とのことで講師としては適任の方だと思ってます。

青年部への入部のご協力をお願いします！

☆入部資格…社団法人大和青色申告会の正会員・

準会員およびその専従者・家族従業員

☆青年部会費…無料

※入部希望者は、事務局の渡辺までご連絡をお願いします。

青年部これからの行事予定

忘年会

廣報活動

新年賀詞交歡會 確定由生期庄場

**確定申告期應援活動(2月~3月)
礁溪申告巨委會**

確定申告反者 通常総会